

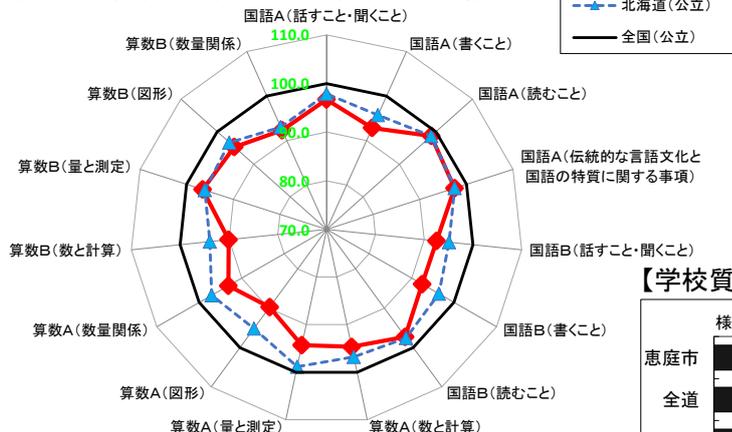
# ■ 恵庭市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:8、児童数:610名)

## 【教科全体の状況】

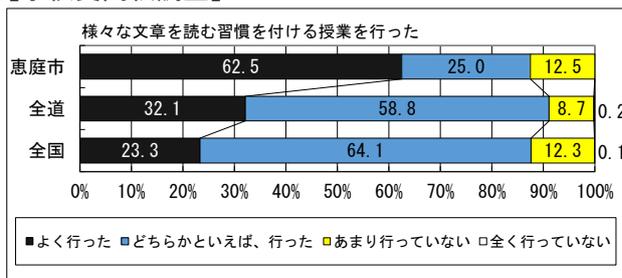
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで

示したものを

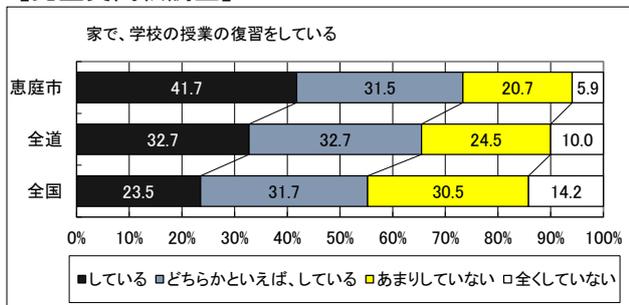
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



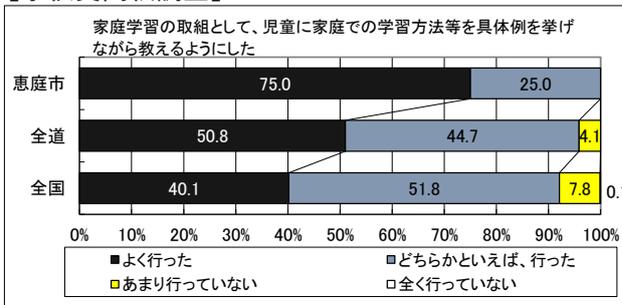
## 【学校質問紙調査】



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全道と同様、国語Bでは、「読むこと」で全道とほぼ同様である。</li> <li>○ 算数Bでは、「量と測定」で全道を上回り、「数量関係」で全道とほぼ同様である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら指導したことにより、家庭学習において、特に復習の習慣が身に付いたと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、児童に様々な文章を読む習慣を付ける授業を行ったことにより、「読むこと」の領域が他の領域より正答率が高くなったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「様々な文章を読む習慣を付ける授業」を「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【恵庭市の学力向上策】

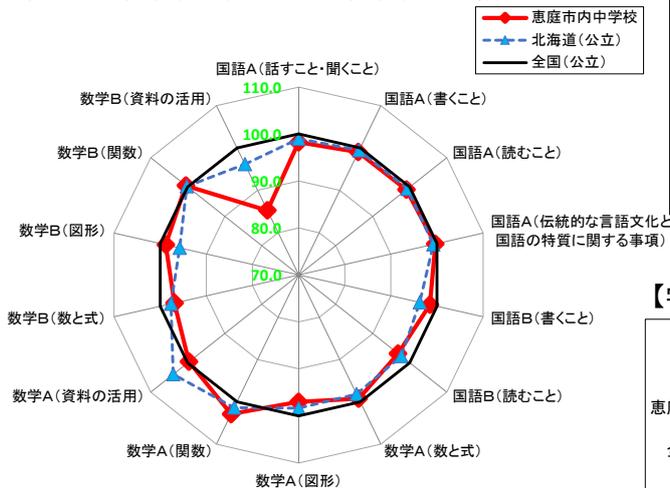
- ◎ 学校教育指導主事を中心に教育局と連携した学力向上対策の検討
- ◎ ICT環境の整備
- ◎ 全児童の家庭への「家庭学習の手引き」の継続配布
- ◎ 「朝読書」の推進や学校図書館司書の全小・中学校への配置による、児童生徒の読書活動の継続的な環境づくり

# ■ 恵庭市内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 5、生徒数: 637名)

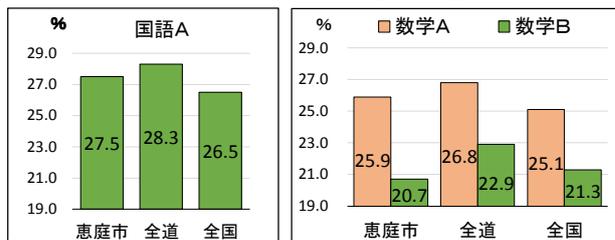
## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



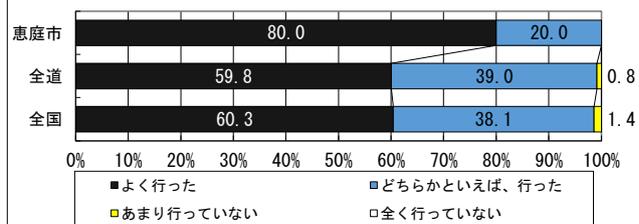
＜正答数が全国の下位約25%に含まれる生徒の割合＞



注) 全国の下位25パーセントに含まれる生徒の割合を示したグラフ

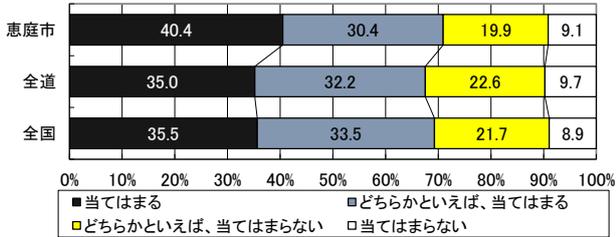
## 【学校質問紙調査】

国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる指導を行った



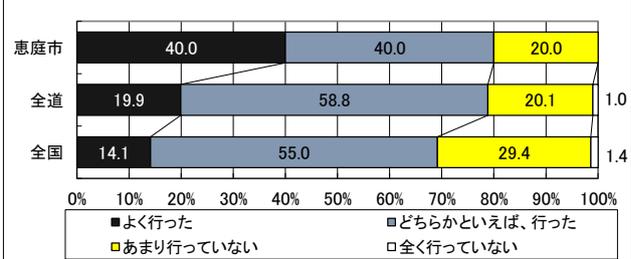
## 【生徒質問紙調査】

数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えている



## 【学校質問紙調査】

数学の指導として、発展的な学習の指導を行った



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「書くこと」、「読むこと」で、全道とほぼ同様、国語Bでは、「書くこと」で、全道を上回っている。</li> <li>○ 数学A・Bともに、「関数」で、全国を上回っている。</li> <li>○ 正答数が全国の下位約25%に含まれる生徒の割合が、数学Bでは、全国及び全道より少なく、国語A、数学Aでは、全道より少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、数学の指導として発展的な学習の指導を充実させたことにより、生徒が数学の様々な問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える姿勢が身に付いてきていると考えられる。</li> <li>○ 国語における基礎的な事項を定着させる授業や、数学における習熟度別少人数指導の充実を図ったことにより、特に正答数が少ない生徒の割合が減少し、全国との差が縮まってきたと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	○ 「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法はないか考えている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 「数学の指導として、発展的な学習の指導」を「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

## 【恵庭市の学力向上策】

- ◎ 学校教育指導主事を中心に教育局と連携した学力向上対策の検討
- ◎ ICT環境の整備
- ◎ 全生徒の家庭への「家庭学習の手引き」の継続配布
- ◎ 充実した習熟度別少人数指導の継続的な実施